

コールタール

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○適切な呼吸器保護具（有機蒸気吸収付化学用マスク）、適切な保護手袋（不浸透性手袋）、適切な眼の保護具（密封性の高い安全ゴーグル）、適切な保護衣（長袖作業衣、耐薬品性エプロン、帯電防止長靴）を着用すること。</p>	<p>○吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察、手当を受ける。</p> <p>○皮膚に付着した場合…多量の水と石鹸で洗うこと。</p> <p>○眼に入った場合…水で数分間注意深く洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、洗浄を続ける。医師の診察、手当を受けること。</p> <p>○飲み込んだ場合…気分が悪い時は、医師の診察、手当を受けること。</p>	<p>○使用前に取扱説明書を入力すること。</p> <p>○すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。</p> <p>○周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。</p> <p>○静電気放電に対する予防措置を講ずること。</p> <p>○粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○屋外又は、換気の良い場所でのみ使用すること。</p> <p>○この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○取り扱い後にはよく手を洗うこと。</p>	<p>○強い眼刺激</p> <p>○遺伝性疾患のおそれの疑い</p> <p>○発がんのおそれ</p> <p>○生殖能又は胎児への悪影響のおそれ</p> <p>○呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>○長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害</p> <p>○長期にわたる、又は反復ばく露による血液系の障害のおそれ</p>